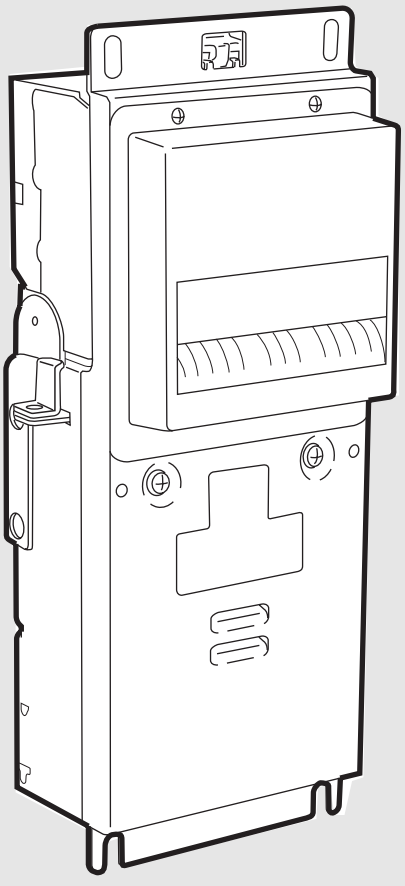
紙幣識別機

NBX-1Y※N
NBX-2Y※N
シリーズ

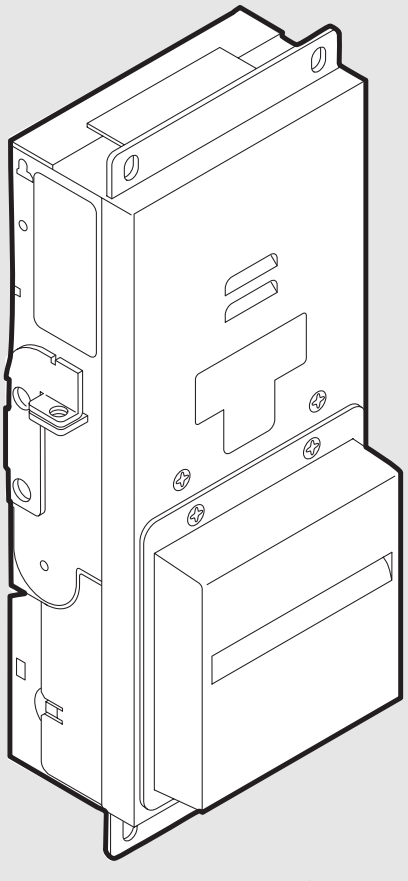
もくじ

1. 特長とはたらき 2
2. 一般仕様 3
3. 製品型式の見方 6
4. 各部の名称 8
5. 取扱いについてのご注意 9
6. ご使用方法 9
   ①取付け方 9
   ②DIPスイッチの設定 9
   ③動作テスト 10
   ④紙幣の回収のしかた 10
   ⑤紙幣を受付けないとき、紙幣を入れても全て戻るときは､次の点検をしてください。.. 11
7. お手入れ 12
8. ベルト交換のしかた 14
9. 接続端子の信号条件と配線図 16
10. 外形寸法図 17

取扱説明書



NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ



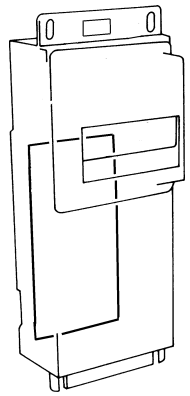
NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ

NBX-1Y※N, 2Y※Nシリーズは、紙幣の一時保留装置（一枚現物エスクロ）、及び紙幣収納装置を備えた薄型千円／二千円紙幣識別機です。NBX-2Y※Nシリーズは二千円紙幣に対応しています。また、NBX-1Y4N, 2Y4Nシリーズは、主制御側との交信により、１販売動作において２枚以上の紙幣の使用が可能となっています。
全機種に紙幣識別精度切替えスイッチ、旧千円紙幣受入禁止設定とモニターランプ（汚れ検知など）が装備されています。

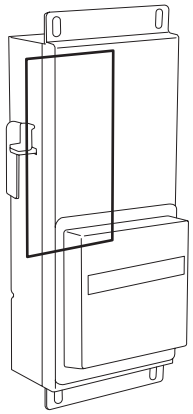
CONLUX®

1 特長とはたらき

●エスクロ部で１枚の現物紙幣を一時保留できます。
※1NBX-1Y4N, 2Y4Nシリーズは、２枚以上の受け入れが可能です。

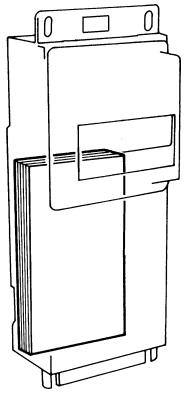


NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ

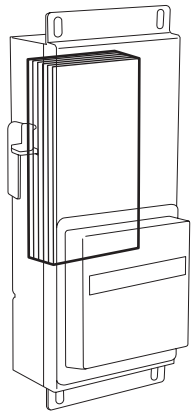


NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ

●紙幣収納装置のスタックボックスは、機種により５種類用意しています。
（３ページを参照してください）

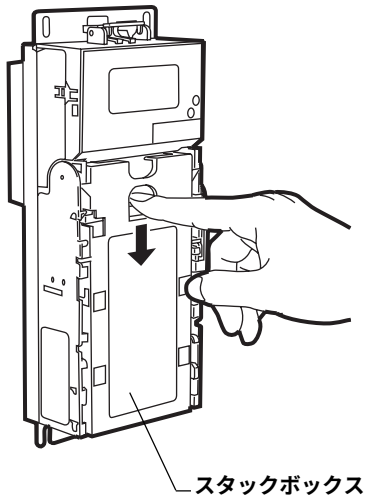


NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ



NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ

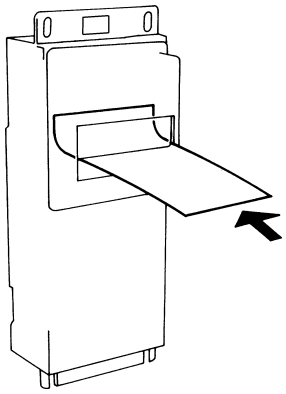
●スタックボックスはワンタッチ開閉式で外れますので、紙幣の回収が早く、簡単にできます。



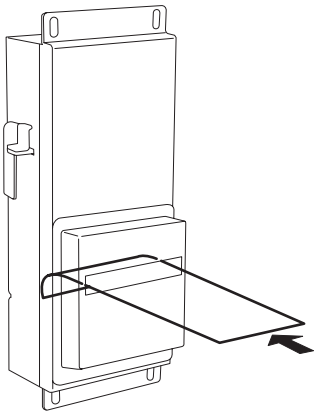
紙幣の流れとはたらき（※1 2枚以上の紙幣を受け入れる場合は、詳細仕様を参照してください。）

① 紙幣の表・裏どちらでも、長手方向の前後どちらでも挿入口に差込むと、自動的に紙幣を引込み識別します。

NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ

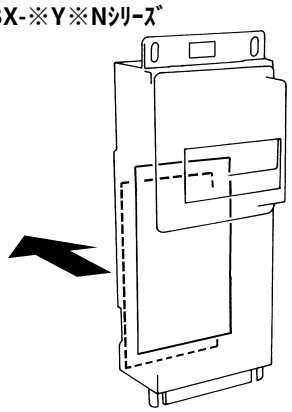


NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ

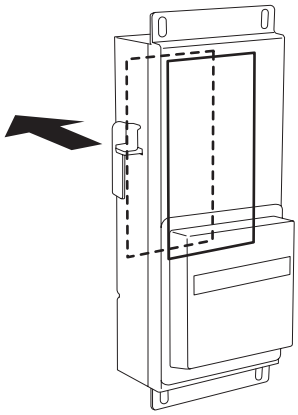


② 識別の結果、真券と判定されるとエスクロ部で一時保留します。主制御からの挿入金クリアによりスタックボックスに収納します。

NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ

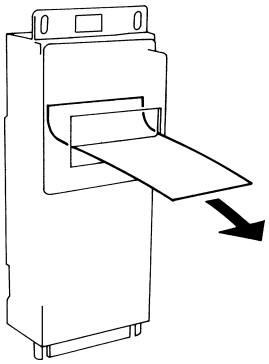


NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ

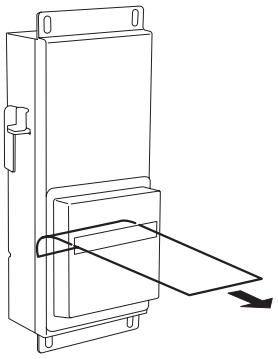


③ 一時保留中に主制御から返金金額データが供給されると挿入口へ戻します。また識別の結果、真券と判定しなかったときは、自動的に挿入口へ戻します。

NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ



NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ



注）自動返却される紙幣は、詳細仕様を参照してください。

2 一般仕様　仕様及びデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

項目		NBX－1Y※N, 2Y※Nシリーズ
使用紙幣		旧千円紙幣（昭和59年11月１日以降発行の日本銀行券：肖像 夏目漱石） 新千円紙幣（平成16年発行予定の日本銀行券：肖像 野口英世） 二千円紙幣（平成12年7月19日以降発行の日本銀行券）: NBX-2Y※Nシリーズのみ
受入率		90%以上
識別時間		約１秒（真券と判定されるまで）
紙幣挿入口		１ケ所
紙幣挿入方向		長手表・裏４方向
お識別よび識別条件方式	形状判定	有（光方式）
	図形識別面	表、裏
	識別方式	光方式、磁気方式併用
	真券率	2／3以上（縦、横方向共）
エスクロ機能		１枚現物エスクロ
１販売動作での千円, 二千円紙幣２枚以上使用可能な機能		有（主制御側の制御による）－NBX-1Y4N, NBX-2Y4Nシリーズ
連続挿入防止機能		有
引き抜き防止機能		有（シャッター方式）
主制御によるフロントランプ点灯／消灯制御機能		有（紙幣受入制御に連動）－NBX-1Y4N, NBX-2Y4Nシリーズ
モニターランプ表示機能		有（識別センサーの汚れの検知、及び本体の異常を点滅、点灯で表示）
取付方向		縦方向
スタッカー機能		有
紙幣収納方式		整列積(NBX-2Y※Nシリーズは千円／二千円紙幣混合収納)
紙幣収納枚数		スタッカ種類：100枚スタッカ／450枚スタッカ／250枚スタッカ／340枚スタッカ／800枚スタッカ 千円官封紙幣使用：100枚±20枚／450枚±50枚／250枚±25枚／340枚±40枚／800枚±90枚 二千円官封紙幣使用：90枚±20枚／400枚±50枚／230枚±25枚／300枚±40枚／700枚±90枚
紙幣取出方式		一括取出式
使用温度範囲		－15℃～＋60℃
質量		100枚スタッカ：約0.9kg／450枚スタッカ：約1.0kg／250枚スタッカ：約1.0kg／340枚スタッカ：約1.0kg／800枚スタッカ：約1.1kg
電源		DC24V±10%　　DC8V±5%
定格消費電流　待機時		0.3A以下　　0.3A以下
〃　動作時(最大)		※1 0.9A以下　　※1 0.3A以下
〃　最大負荷時		※2 1.6A以下　　※2 0.3A以下 本製品の、24V回路にはDC2Aのヒューズを装備しております。 このヒューズの溶断電流は4A以上必要となりますので溶断電流以上の電流供給をお願いします。
本機内のモータ使用個数		DC モータ:2個

※1 モータ動作時ピーク電流 1.6A 20ms　　※2 モーターロック時　約4秒

● 詳細仕様

1. 下記のような場合、挿入紙幣はすべて受付けません。

(1) 電源遮断時(停電時)。
(2) 紙幣受入禁止命令が供給されているとき。
(3) 千円紙幣受入禁止命令と二千円紙幣受入禁止命令(NBX-2Y※Nｼﾘｰｽﾞ)が供給されているとき。
但し、DIPスイッチの二千円受入禁止可否設定が受入禁止(４ページ参照)になっている場合は、千円紙幣受入禁止命令だけが供給されているときに、挿入紙幣を受け付けない(NBX-2Y※Nｼﾘｰｽﾞ)。
(4) 紙幣受入不可能状態を送出しているとき。
(5) 千円紙幣受入不可能と二千円紙幣受入不可能状態(NBX-2Y※Nｼﾘｰｽﾞ)を送出しているとき。
千円紙幣受入不可能状態と二千円紙幣受入不可能状態(NBX-2Y※Nｼﾘｰｽﾞ)を送出する条件は下記の通りです。
1) ビルバリデータ異常出力時

2)紙幣回収中出力時
3)紙幣満杯時(スタック動作により､満杯と判断された時)
(6) 主制御器からのコマンド同期用信号の間隔が１秒以上の場合。

2. 下記のような場合、挿入紙幣は自動返却されます。

● 磁気過多、磁気希薄、模様の不鮮明な紙幣。
● ２枚以上重ねた紙幣。

3. エスクロ

真券と判定された紙幣は自動的に保留します。
但し、真券と判定後、紙幣後端にテープ状異常を検出した場合は返却動作を行います。

4. 真券の収納（保留の解除）

主制御側より挿入金クリアが供給されると、一時保留状態を解除し、保留紙幣をスタッカーに取り込み待機状態になります。

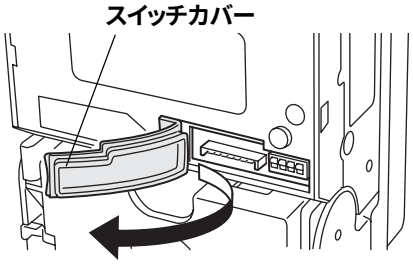
5. 真券の返却

主制御側より返金金額データが供給されると、一時保留中の真券はエスクロ部より返金されます。

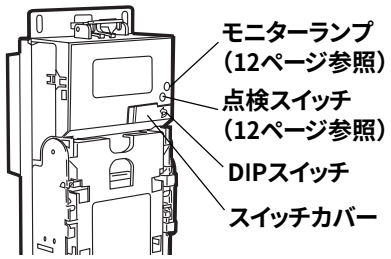
6. スタックボックスを開けることにより、紙幣の回収が容易にできます。

7. DIPスイッチ

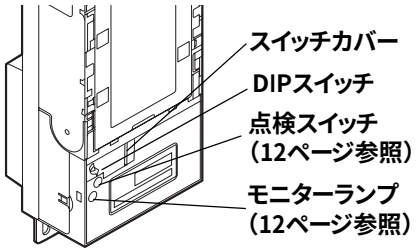
① DIPスイッチの設定内容
設定の切り替えを行うためのスイッチであり、紙幣識別機の背面に設けられています。切り替え時は背面のゴム製のスイッチカバーを開けて行ってください。
スイッチは、電源投入時及び待機中に認識します。



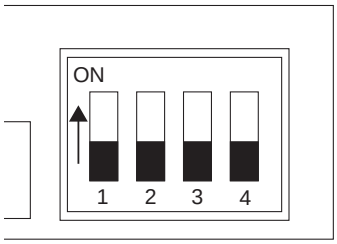
NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ



NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ



DIPスイッチ



但し、スイッチ3, 4番はNBX-2Y※Nシリーズのみ

DIP SW	名　称	設定内容	機　種
SW1	精度切替SW（千円）	ON ..... 精度アップ時 OFF ..... ノーマル時 （初期設定）	全機種
SW2	旧千円紙幣受入禁止SW	ON ..... 受入禁止 OFF ..... 受入 （初期設定）	全機種
SW3	精度切替SW（二千円）	ON ..... 精度アップ時 OFF ..... ノーマル時 （初期設定）	NBX-2Y※Nシリーズのみ
SW4	二千円紙幣受入禁止SW	ON ..... 受入禁止 OFF ..... 受入 （初期設定）	NBX-2Y※Nシリーズのみ

② DIPスイッチによる二千円紙幣受入禁止設定時の注意事項（NBX-2Y※Nシリーズ）

(1) DIPスイッチのSW4がON（二千円受入禁止）の場合は、SW3（二千円精度切替SW）の設定は無視します。

(2) DIPスイッチのSW4がON（二千円受入禁止）の場合、主制御から二千円受入可命令を送信しても、状態データは二千円受入不可能状態のままとなりますので、注意してください。

③ DIPスイッチの設定内容は、主制御側が拡張コマンドに対応していない時の仕様です。
対応している場合には、主制御側の制御が優先されます。

④ SW4の初期設定は、機種により異なる場合があります。

8. フロントランプ（入口ランプ）表示機能

電源投入時の収金動作終了後、及びスタッカー開閉後の収金動作終了後に、精度切替えスイッチが精度アップ側（ON）と認識された場合、フロントランプは0.3秒間隔で5回点滅します。

9. モニターランプ表示機能

モニターランプは、紙幣識別機の背面に配置されたおり、識別センサーの汚れの検知、及び紙幣識別機の異常を知らせます。

モニターランプ表示	項　目（状態）	備　考
赤：点灯	(1) 紙幣回収中 **スタッカーが開けられている場合** (2) 異常検知中 **ビルバリデータ自身で異常が検知されている場合**	
赤：点滅	(1) 識別センサー汚れ通知 識別センサーが汚れにより清掃が必要な時、0.5s間隔で点滅します。 **識別センサーの清掃を行ってください。**	識別センサー汚れを一度検知すると、点検スイッチが押されるか、または電源の再投入を行うまで記憶し表示します。
緑：点灯	(1) 点検通知 受入率が低下した場合に点灯します。 **ビルバリデータの点検を行ってください。**	点検を一度検知すると、点検スイッチが押されるまで記憶し表示します。 **※1** 識別センサー汚れ通知と同時に検知した場合は、識別センサー汚れ通知を優先します。
消灯	上記の点灯、点滅以外で正常な場合	

※1：主制御側が拡張コマンドに対応していない時の表示です。 対応している場合には、緑点灯のみ有効となり、主制御側の制御により点灯します。
ただし、対応している場合においてもビルバリ自身にて紙幣回収中、又は異常検知をした場合には赤点灯を優先する。

10. 点検スイッチ

識別センサー汚れ通知、及び点検通知の解除を行う為のスイッチであり、紙幣識別機の背面に設けられています。紙幣識別機の点検が完了した後、スイッチを押すとモニターランプの表示が解除（消灯）されます。

但し、再度識別センサー汚れを検知した場合は、3秒後に再度表示（点滅）します。

11. １回の販売動作で千円紙幣又は二千円紙幣を２枚以上使用する機能
［NBX-1Y4N（千円紙幣のみ）, NBX-2Y4N（千円, 二千円紙幣）シリーズ］

この機能は主制御側の制御で行われ、条件として自動販売機側にコインメカニズムが併設されている場合に限られます。下記に示すような交信になります。

千円又は二千円紙幣１枚エスクロ時に次の紙幣を挿入したとき：

①主制御側との交信でエスクロ状態の千円又は二千円紙幣を収納するため、スタック動作に入り

②つづいて２枚目の千円又は二千円紙幣の受け入れ動作を指示します。

但し、スタックされる千円又は二千円紙幣の代替え硬貨がコインメカニズムで可能な場合に限られます。

このような交信を繰り返すことにより、２枚以上の千円又は二千円紙幣の受け入れを可能としました。したがって販売中止などで返却が指示された時の挿入紙幣の返金は、現物のエスクロ千円又は二千円紙幣１枚と残金をコインメカニズム内の硬貨にて行います。

3 製品型式の見方

①紙幣識別機 本体部

NBX－１Y□□N－１□□
NBX－２Y□□N－１□□

- 鍵仕様区分 ..... 表－4
- 仕様区分 ..... 表－3
- 新紙幣対応区分　N: 対応
- フロントマスク取付区分 ..... 表－2
- フロントマスク、エスクロ枚数 .... 表－1
- 1：1000円紙幣　2：1000円／2000円紙幣

②識別ユニット部

NBXA－１Y□□N－□
NBXA－２Y□□N－□

- 識別区分 ..... 表－5
- 新紙幣対応区分　N: 対応
- フロントマスク取付区分 ..... 表－2
- フロントマスク、エスクロ枚数 .... 表－1
- 1：1000円紙幣　2：1000円／2000円紙幣

表－1

記号	フロントマスク	エスクロ枚数
1	20 mm	1 枚
2	ダイカスト製	1 枚
3	テーブル	n枚
4	20 mm	n枚
5	ダイカスト製	n枚

表－2

記号	フロントマスク取付区分
無記	上部（通常位置）
A	下部（天地逆タイプ）

表－4

記号	鍵仕様
無記	鍵無し
K	左取付け

表－5

記号	識別区分
1	Aパターン
2	Bパターン

表－3

記号（注記1）	仕様区分			
	スタッカー枚数（注記2）	マスクドア		
		有・無	表　示	スプリング（注記3）
0				
1	100枚スタッカー	有	1Yの場合　「1000円札」 2Yの場合　「1000/2000円札」	標準
2	100枚スタッカー	有	「1000円札」（2Yのみの設定）	標準
3	340枚スタッカー	無	ー	ー
4	340枚スタッカー	有	1Yの場合　「1000円札」 2Yの場合　「1000/2000円札」	標準
5（注記4）	100枚スタッカー	無	ー	ー
6				
7				
8	100枚スタッカー	有	無	標準
9				
A	800枚スタッカー	有	無	標準
B	800枚スタッカー	無	ー	ー
C				
D				
E	100枚スタッカー	無	ー	ー
G				
H	100枚スタッカー	有	無	UP
I				
J				
K				
L	250枚スタッカー	有	1Yの場合　「1000円札」 2Yの場合　「1000/2000円札」	標準
M				
N	250枚スタッカー	有	無	UP
P	250枚スタッカー	無	ー	ー
S				
T	250枚スタッカー	有	無	標準
U				
W	450枚スタッカー	有	無	標準
X				
Y	450枚スタッカー	有	1Yの場合　「1000円札」 2Yの場合　「1000/2000円札」	標準
Z	450枚スタッカー	無	ー	ー

注記1：F, O (オー), Q, R, Vは使用しない。

注記2：紙幣収納部の種類

記号	備考（二千円紙幣はNBX-2Y※Nシリーズ）
100枚スタッカー	千円官封紙幣100枚分収納 二千円官封紙幣90枚分収納
450枚スタッカー	千円官封紙幣450枚分収納 二千円官封紙幣400枚分収納
250枚スタッカー	千円官封紙幣250枚分収納 二千円官封紙幣230枚分収納
340枚スタッカー	千円官封紙幣340枚分収納 二千円官封紙幣300枚分収納
800枚スタッカー	千円官封紙幣800枚分収納 二千円官封紙幣700枚分収納

注記3：スプリングの種類

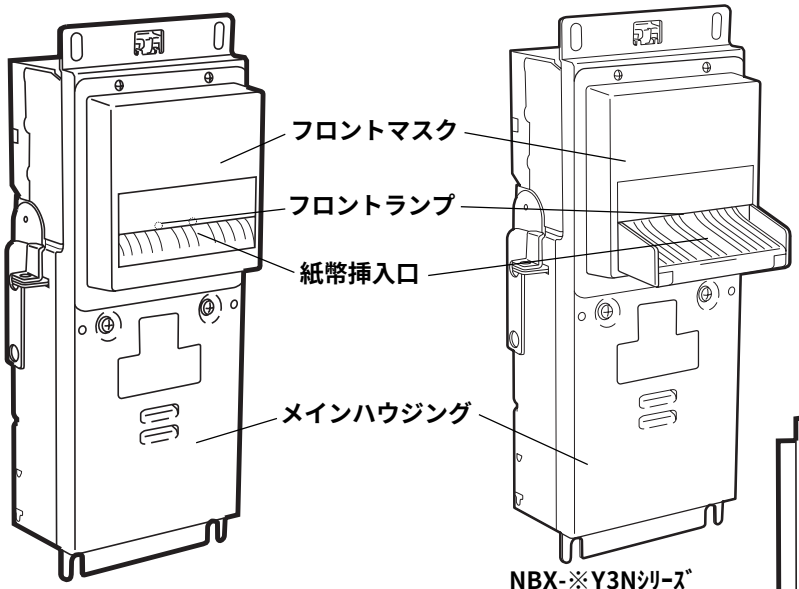
記号	名称	備考
標準	マスクドアスプリング	スプリング荷重：標準品
UP	マスクドアスプリング（2）	スプリング荷重：UP品

注記4：記号５について

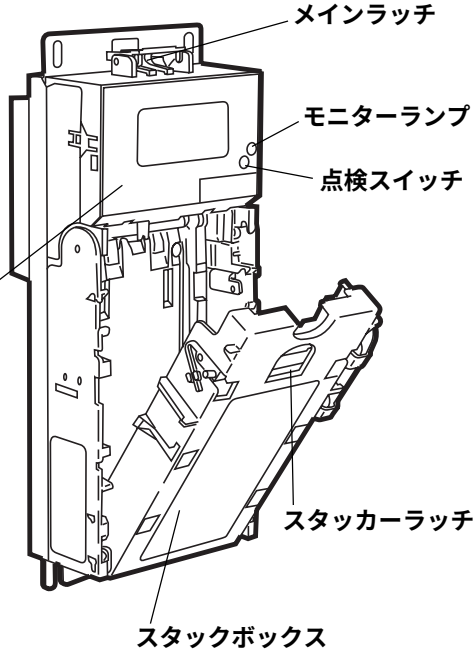
この機種は、マスクドア（「1000円札」表示）を後付けすることが可能です。

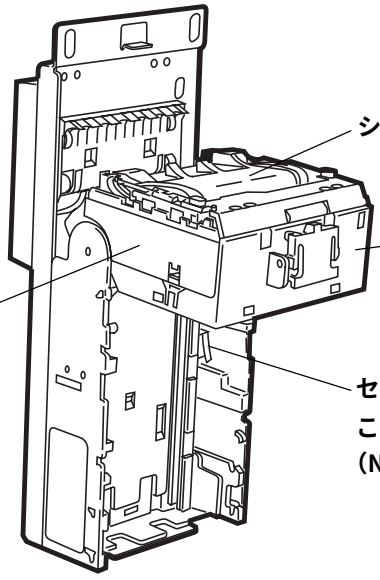
4 各部の名称

●NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ



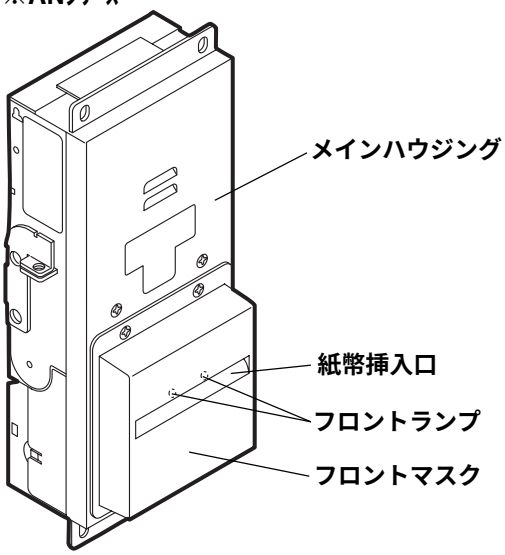
NBX-※Y3Nｼﾘｰｽﾞ

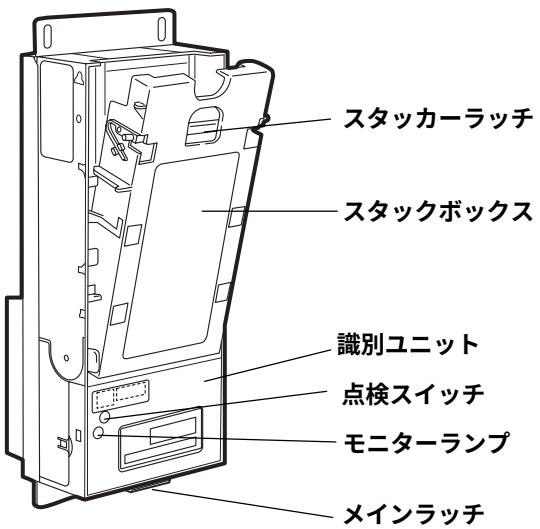




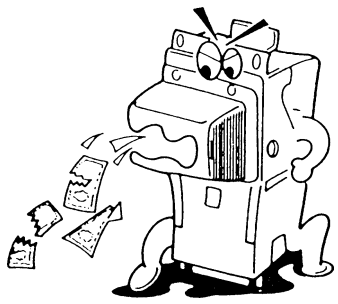
この図はNBX-※Y※Nシリーズです。
（NBX-※Y※ANシリーズは天地が逆向きになります。）

●NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ



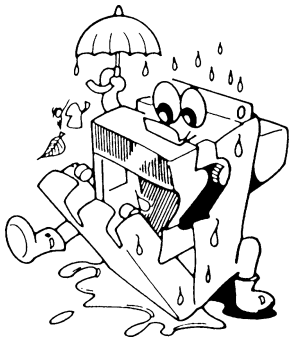


5 取扱いについてのご注意



ぬれ札、よれよれ札、破れ札、折れ札などは詰りの原因となりますので注意してください。

ほこりや湿気の多い場所で使用されている場合、受入れが悪くなりますので清掃を早めに行ってください。

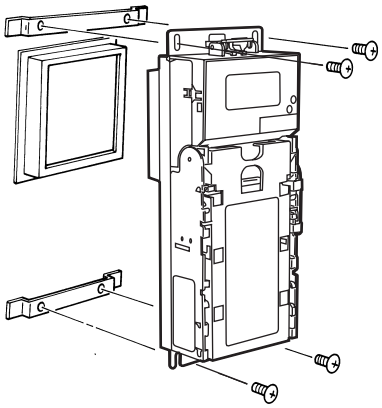


紙幣回収や清掃などでスタッカーボックスやシュートをあけたとき、雨水やゴミが入らないように注意してください。

6 ご使用方法

① 取付け方

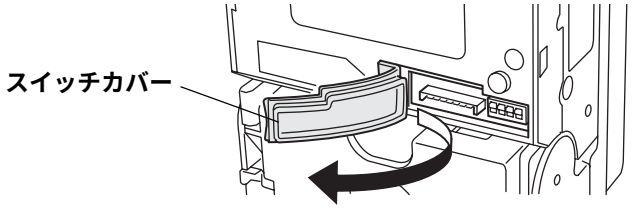
販売機側の取付部に4ケ所でビス止めします。
8Pコネクタを販売機側のコネクタと接続します。
電源は接続が終わってから投入してください。



② DIPスイッチの設定

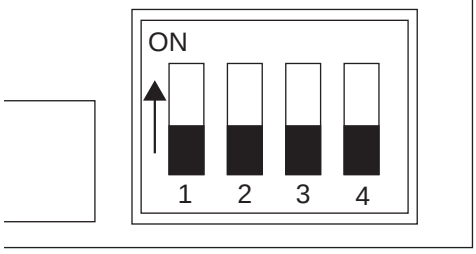
紙幣の受け入れ設定を行うためのスライドスイッチで、紙幣識別機の背面のゴム製のスイッチカバーを開けて行ってください。

- 紙幣識別精度切替
  ON（精度アップ）とOFF（ノーマル）の２段階に設定することが出来ます。
  出荷時の設定はOFF（ノーマル）としております。
  通常OFFで使用します。
- 旧千円紙幣受入禁止
  旧千円紙幣を受入禁止にするとき、ONに設定します。
- 二千円紙幣（NBX-2Y※Nシリーズ）の受入可否
  二千円紙幣を使用しないとき、ONに設定します。



DIPスイッチ

但し、スイッチ3, 4番はNBX-2Y※Nシリーズのみ



DIPスイッチ
SW1: 精度切替スイッチ（千円）
SW2: 旧千円紙幣受入禁止スイッチ
SW3: 精度切替スイッチ（二千円）—2YNシリーズのみ
SW4: 二千円紙幣受入禁止スイッチ
ON(受入禁止), OFF(受入)—2YNシリーズのみ

③ 動作テスト

販売機側がいつでも販売できる待機状態になっているとき。（商品有り、つり銭有り、価格設定済、販売待機）

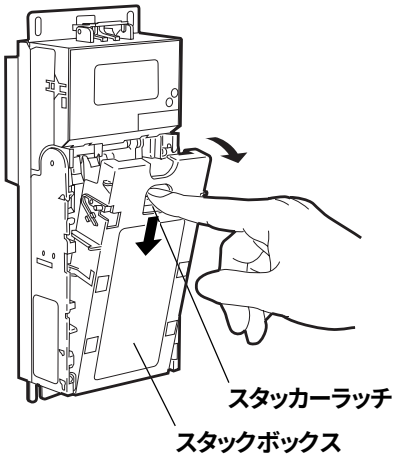
1. 千円, 又は二千円（NBX-2Y※Nシリーズ）紙幣を1枚紙幣挿入口に入れてください。
   （ぬれ札、よれよれ札、破れ札、折れ札などは詰りの原因となりますのでご注意ください。）
   ● 受付け、一時保留します。
   （金額表示器に正しく表示されますか？　販売機側の販売可ランプが点灯しますか？）
2. 千円, 又は二千円紙幣（NBX-2Y※Nシリーズ）を更に1枚、紙幣挿入口に入れてみてください。
   ● NBX-1Y1N, NBX-2Y1Nシリーズは、受付けないこと。（現物エスクロは１枚までです。）
   ● NBX-1Y4N, NBX-2Y4Nシリーズは、主制御側の制御により受付けます。
   （詳細は6ページを参照してください。）
3. 販売機側の返却レバーを押してください。
   ● 千円, 又は二千円紙幣（NBX-2Y※Nシリーズ）が１枚返却されますか？
   （挿入紙幣が2枚以上の返金は、千円, 又は二千円紙幣（NBX-2Y※Nシリーズ）1枚と残金をコインメカニズム内の硬貨で行います。 返却金額は合っていますか？）
   ● 使用可ランプが点灯していますか？（使用中止ランプが消えていること。）
4. 千円, 又は二千円紙幣（NBX-2Y※Nシリーズ）を入れ、販売機側の販売ボタンを押してください。
   ● スタック動作します。（つり銭と、商品を取り出してください。）
5. スタックボックスに収納されている紙幣を回収してください。 10ページ参照

以上の各動作を一通り行い異常がなければ準備OKです。もしも異常がある場合は取扱説明書を読み直してお確かめください。

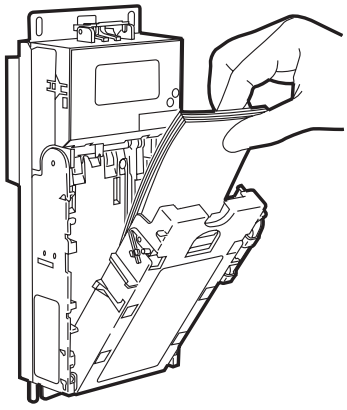
④ 紙幣の回収のしかた

図はNBX-※Y※Nシリーズで説明してありますが、NBX-※Y※ANシリーズも同様に行えます。

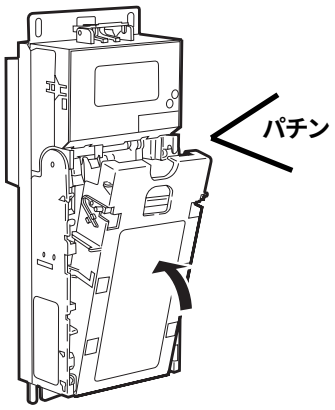
① スタッカーラッチを押し下げスタックボックスを手前に開きます。



② 紙幣は、必ず全部回収してください。



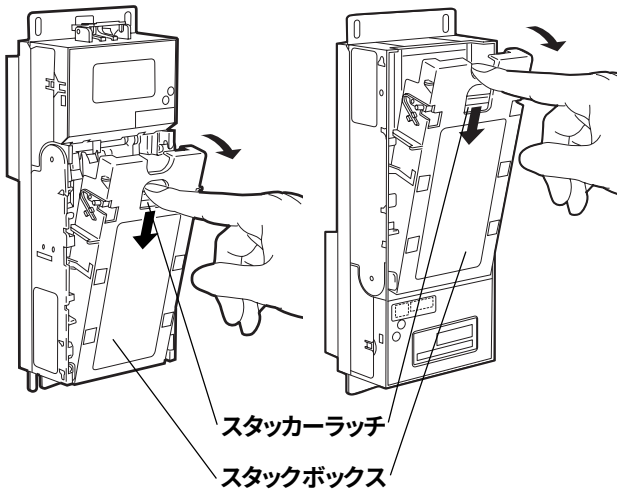
③ スタックボックスをセットするときは、スタッカーラッチが“パチン”と音がするところまで押し込んでください。



⑤ 紙幣を受付けないとき、紙幣を入れても全て返却されるときは、次の点検をしてください。

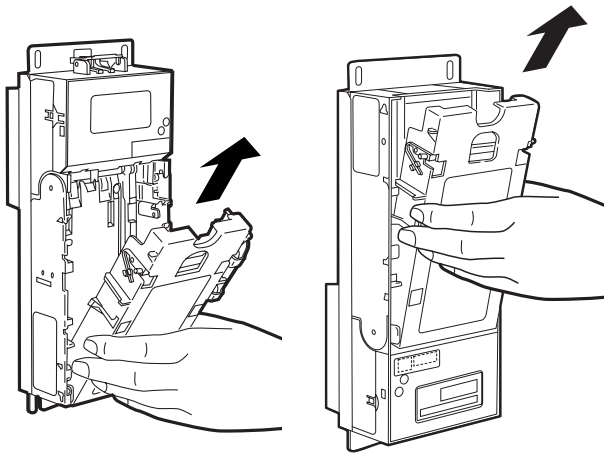
① スタッカーラッチを押し下げスタックボックスを手前に開きます。

NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ　　NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ



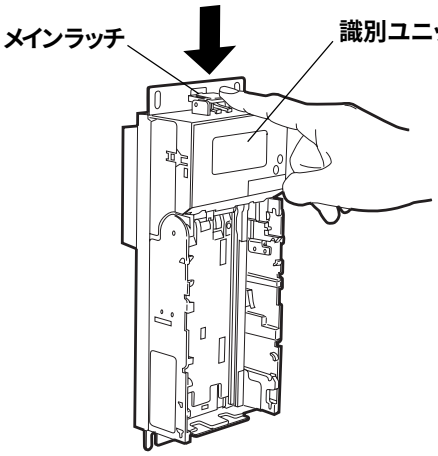
② スタックボックスを外してください。

NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ　　NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ



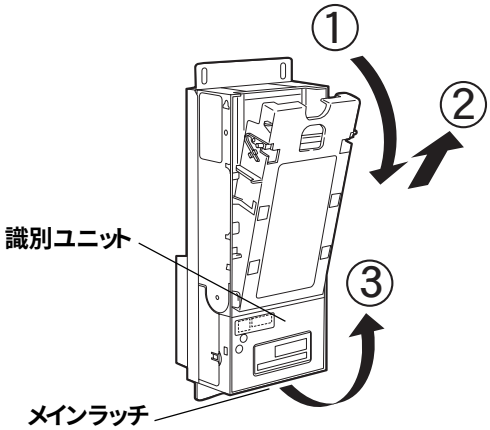
③ メインラッチを押し下げ、識別ユニットをを開きます。

NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ

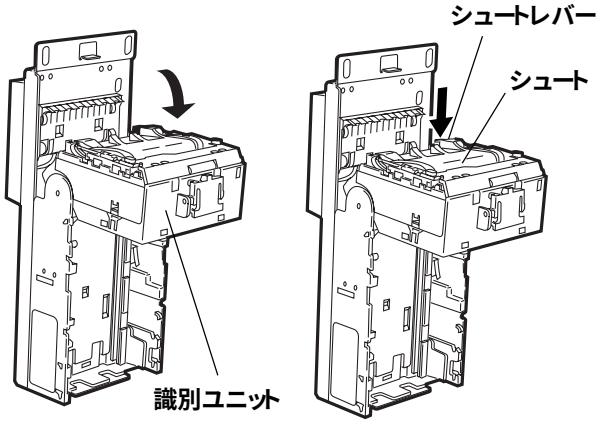


NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ

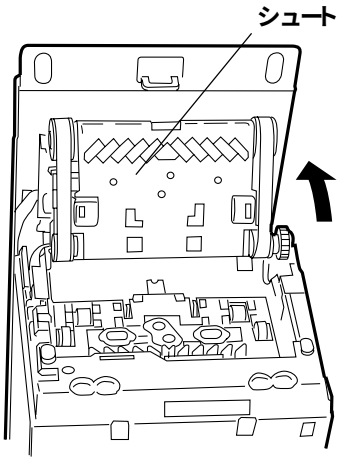
【注意】NBX-※Y※ANシリーズは天地逆になりますので注意して作業してください。



④ シュートレバーを押し下げ、シュートを開いてください。



この図はNBX-※Y※Nシリーズです。
（NBX-※Y※ANシリーズは天地が逆向きになります。）



※紙幣または異物などが詰っている場合は、取り除いてください。

※シュート・識別ユニット・スタックボックスを戻すときは、開けたときと逆の手順でセットし、メインラッチとスタッカーラッチは完全にかけてください。

7 お手入れ

識別部（通路部も含む）は、紙幣、ほこり、水ぬれ、異物の付着などで汚れてきます。汚れがひどくなるとモニターランプが点滅しますのでセンサーを清掃してください。また、1〜3ヶ月ぐらいに1度、必要に応じて清掃してください。（自動販売機の構造、設置場所により異なります。）

● モニターランプの点滅

1. 識別センサーの汚れにより清掃が必要なとき、0.5秒間隔で点滅します。次ページの手順で清掃してください。

※モニターランプの表示内容

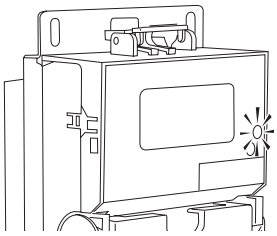
表示	赤	緑
消灯	正常	正常
点灯	異常	点検
点滅	センサー汚れ	——

詳しくは5ページを参照してください。

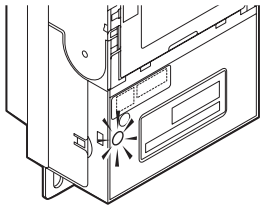
2. 緑モニターランプ点灯による点検に際しては、点検終了後点検スイッチを押してください。

モニターランプ

NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ

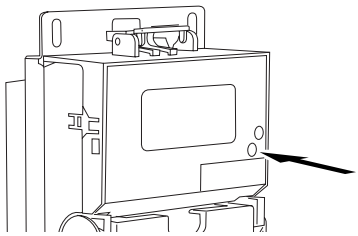


NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ

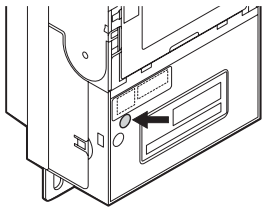


点検スイッチ

NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ



NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ



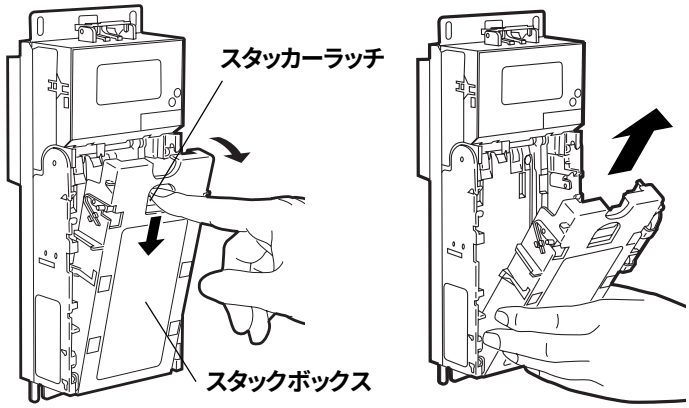
● 清掃のしかた

①スタッカーラッチを押し下げ、スタックボックスを開きます。

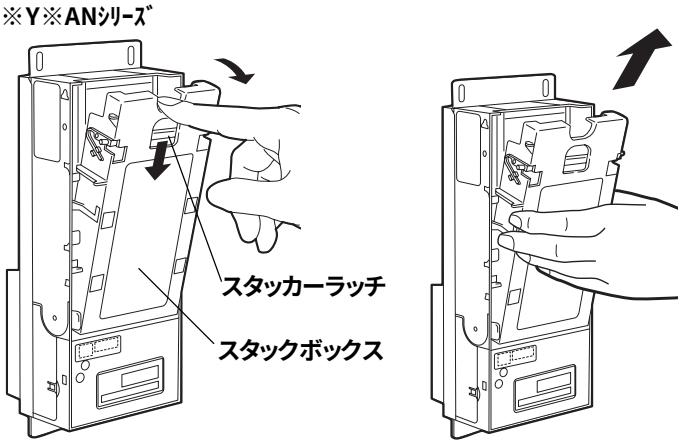
②スタックボックスを外します。

③メインラッチを押し下げ、識別ユニットを開きます。

NBX-※Y※Nｼﾘｰｽﾞ

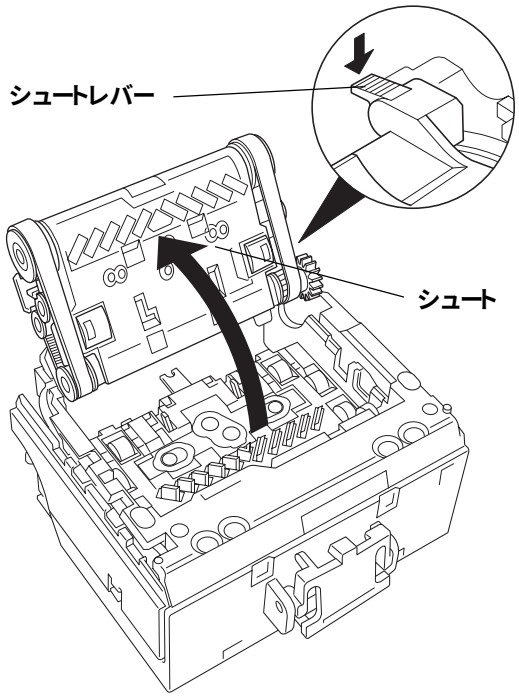


NBX-※Y※ANｼﾘｰｽﾞ



④シュートレバーを押し下げ、シュートを開いてください。

【注意】NBX-※Y※ANシリーズは天地逆になりますので注意して作業してください。

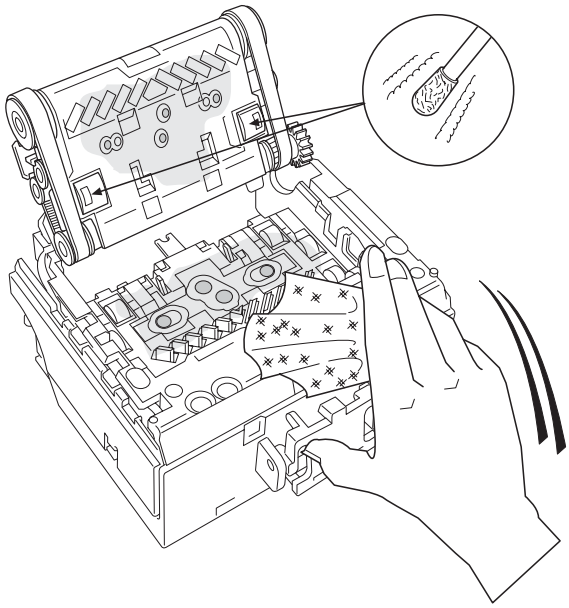


⑤紙幣通路部の汚れは柔らかい布で拭き取ってください。またシュート、ローラ、ベルトなどの汚れを拭き取ってください。

【注意】

・光センサー、磁気センサーを清掃するとき、キズを付けないように十分注意してください。

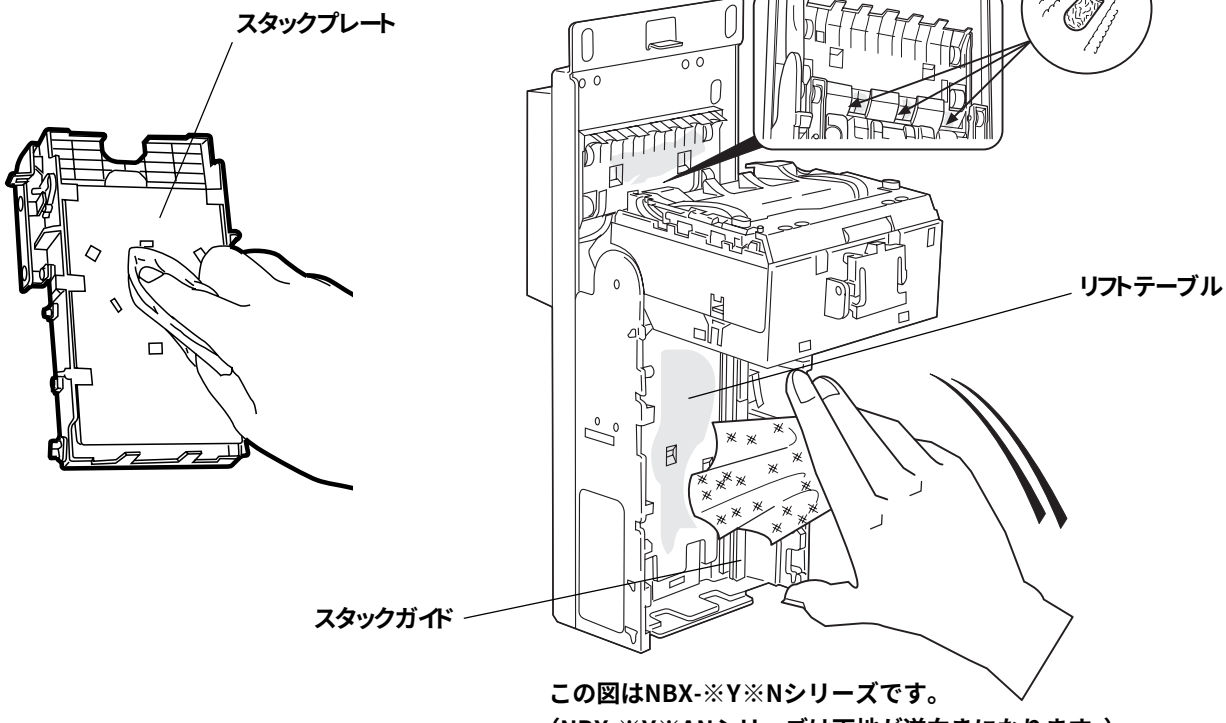
・光センサーは発光部と受光部が対になっていますので必ず両方とも清掃してください。



⑥リフトテーブル、スタックガイド、スタックプレートなどの汚れを柔らかい布や綿棒で拭き取ってください。

【注意】

フロントマスクの紙幣挿入口は綿棒などで清掃してください。



この図はNBX-※Y※Nシリーズです。
（NBX-※Y※ANシリーズは天地が逆向きになります。）

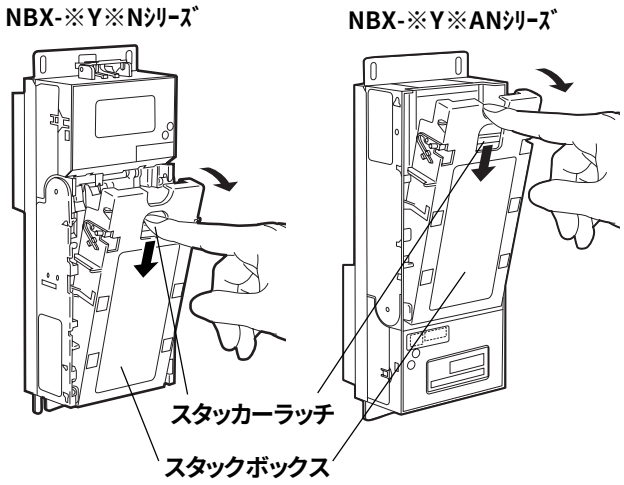
※汚れが取れにくいときは、固くしぼったウエスで拭き取ってください。

※搬送ベルトには、ベンジン・シンナーなどは絶対使用しないでください。

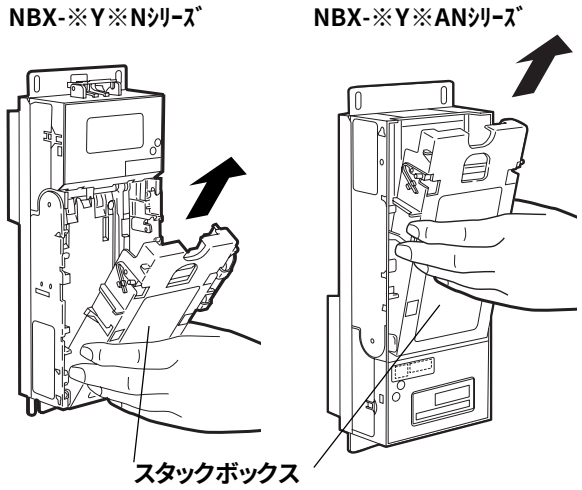
8 ベルト交換のしかた

紙幣識別機の搬送ベルトは消耗品です。使用頻度により定期的、又は必要に応じて交換してください。
識別ユニットを取り外す場合は、必ず電源を切ってください。
本機のベルト交換は工具を必要とせずに簡単に交換することができます。

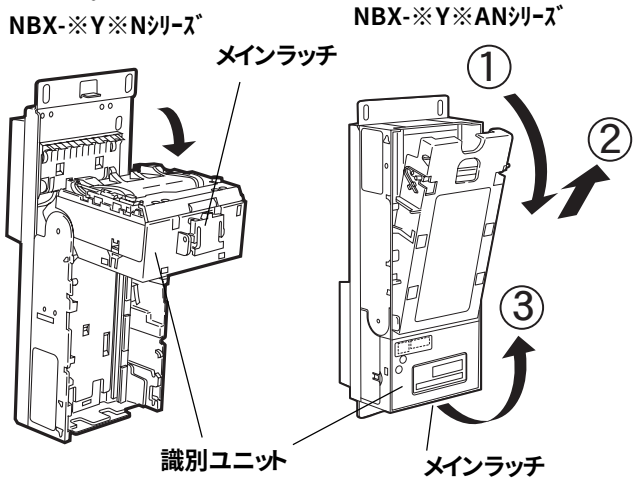
①スタッカーラッチを押し下げ、スタッカーを開きます。



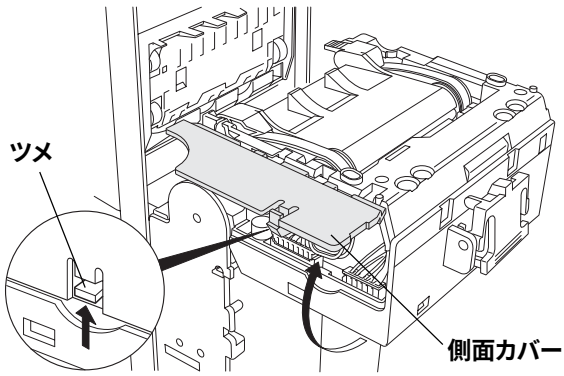
②スタックボックスを外します。



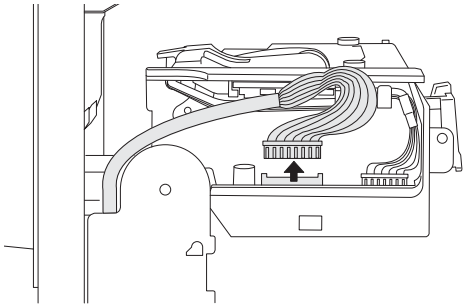
③メインラッチを押し下げ、識別ユニットを開きます。



④ツメを上げて、側面カバーを開いてください。
【注意】NBX-※Y※ANシリーズは天地逆になりますので注意して作業してください。

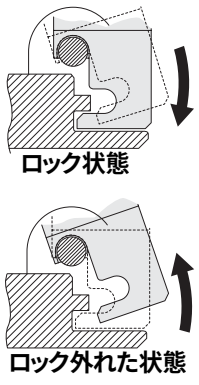


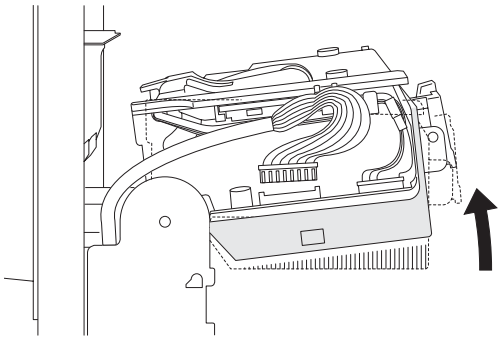
⑤コネクタを外してください。



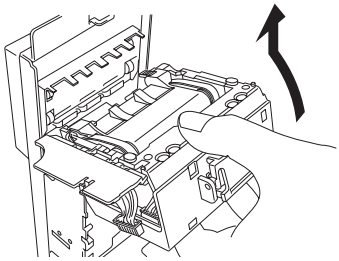
【注意】
コネクタを外す際は、必ず電源をOFFにしてください。

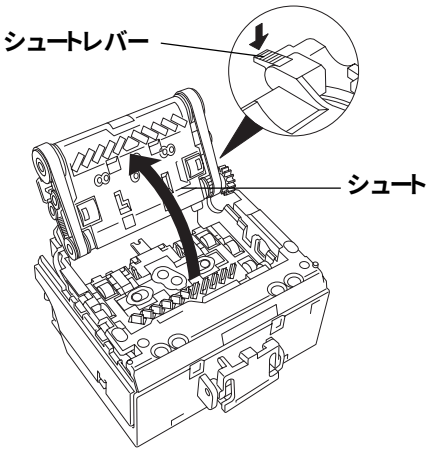
⑥識別ユニットを斜め上方向へ持ち上げて、識別ユニットを取り外してください。





⑦シュートレバーを押し下げ、シュートを開いてください。



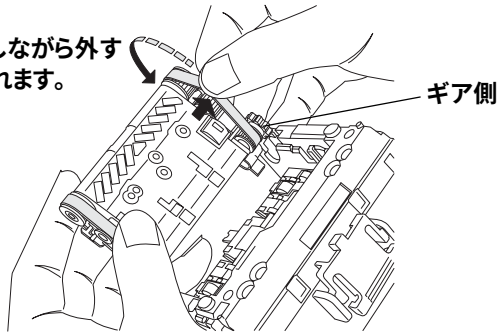


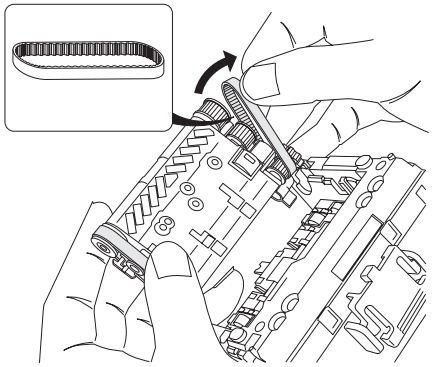
⑧左右のベルトを外してください。

1. ベルトの上部分を指で掛け、廻しながらベルトを外します。
2. 外れたベルトを下部分（ギア側）から引き抜きます。

【注意】

ベルトを外す際、各ローラ部などの破損に十分注意してください。



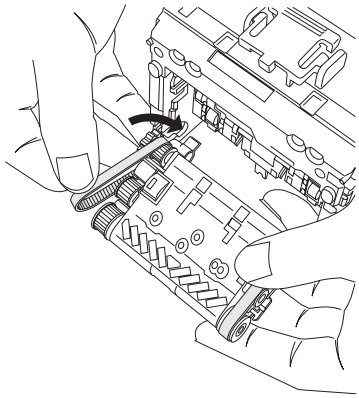


⑨新しいベルトを取り付けてください。

1. ベルトの下部分（ギア側）を先に差し込み、廻しながらベルトを掛けます。

【注意】

ベルト交換は左右同時に行ってください。

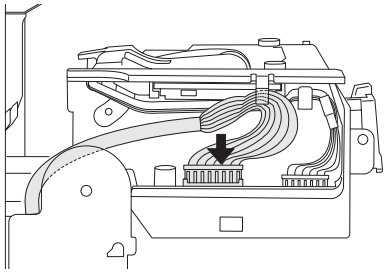


⑩識別ユニットを斜め上方向から、本体に取り付けてください。

⑪コネクタを取り付けてください。

【注意】

ハーネスは必ず元のようにセットしてください。
ハーネスが浮いたり、位置がずれているとカバーの取付時や識別ユニットのセット時に部品類が破損する場合があります。



コネクタを差し込んでから、ハーネスは図のように処理してください。

⑫側面カバーを閉めてください。
⑬識別ユニットをセットします。
⑭スタックボックスを取り付けます。

※清掃・ベルト交換後、正常な使用状態において紙幣（千円又は二千円）を投入して、異常がないのを確認してからご使用ください。

9 //接続端子の信号条件と配線図

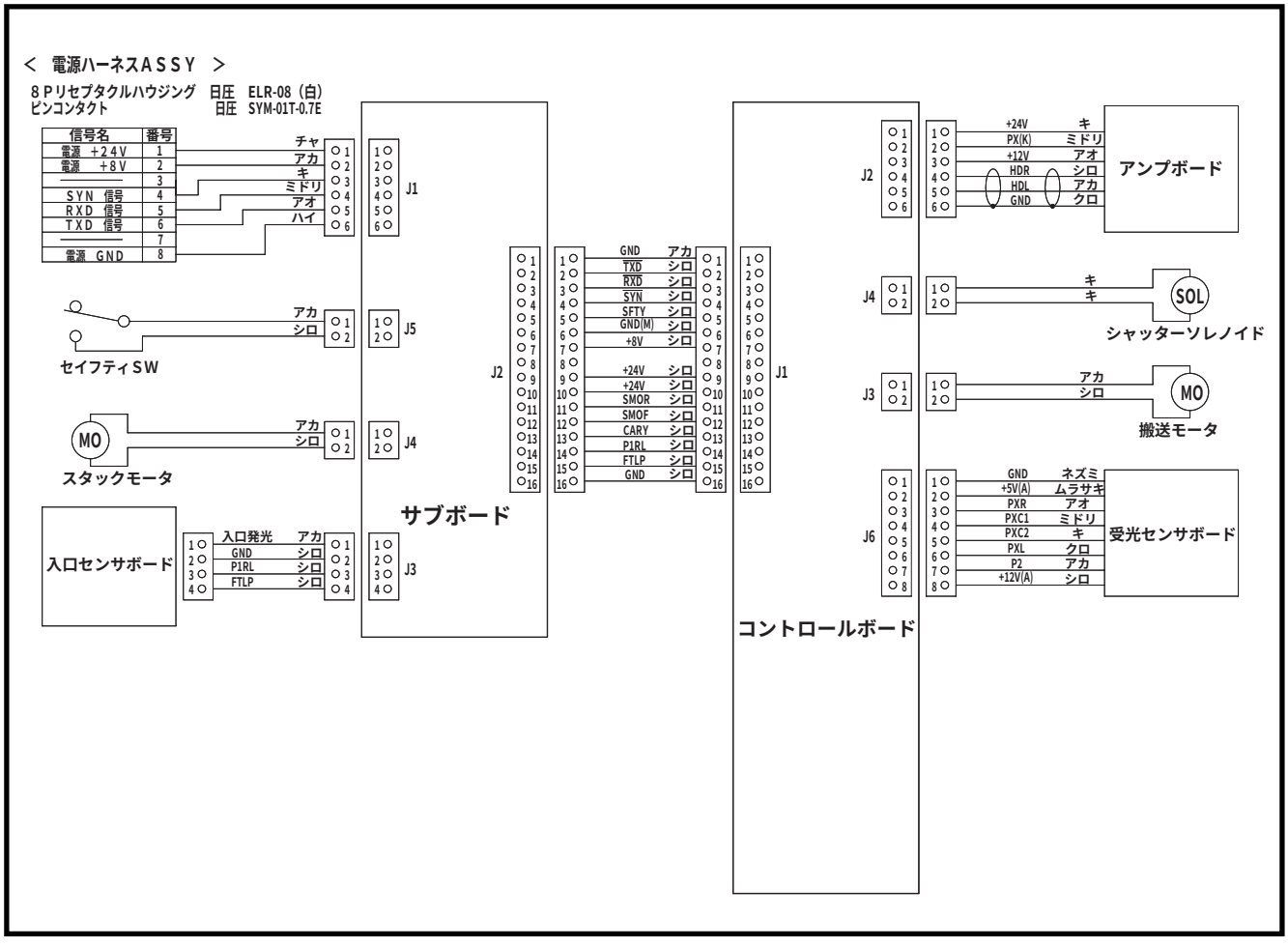
● 信号条件

８Ｐコネクタ

端子番号	信　号　名	極性	入力／出力	内　　容
1	電源（＋24Ｖ）	—	入力	電源
2	電源（＋８Ｖ）	—	入力	電源
3	——	—	——	————
4	SYN	L	入力	コマンド同期用信号
5	OUT*	L	入力	受信データ入力
6	IN*	L	出力	送信データ出力
7	——	—	——	————
8	電源（GND)	—	入力	電源

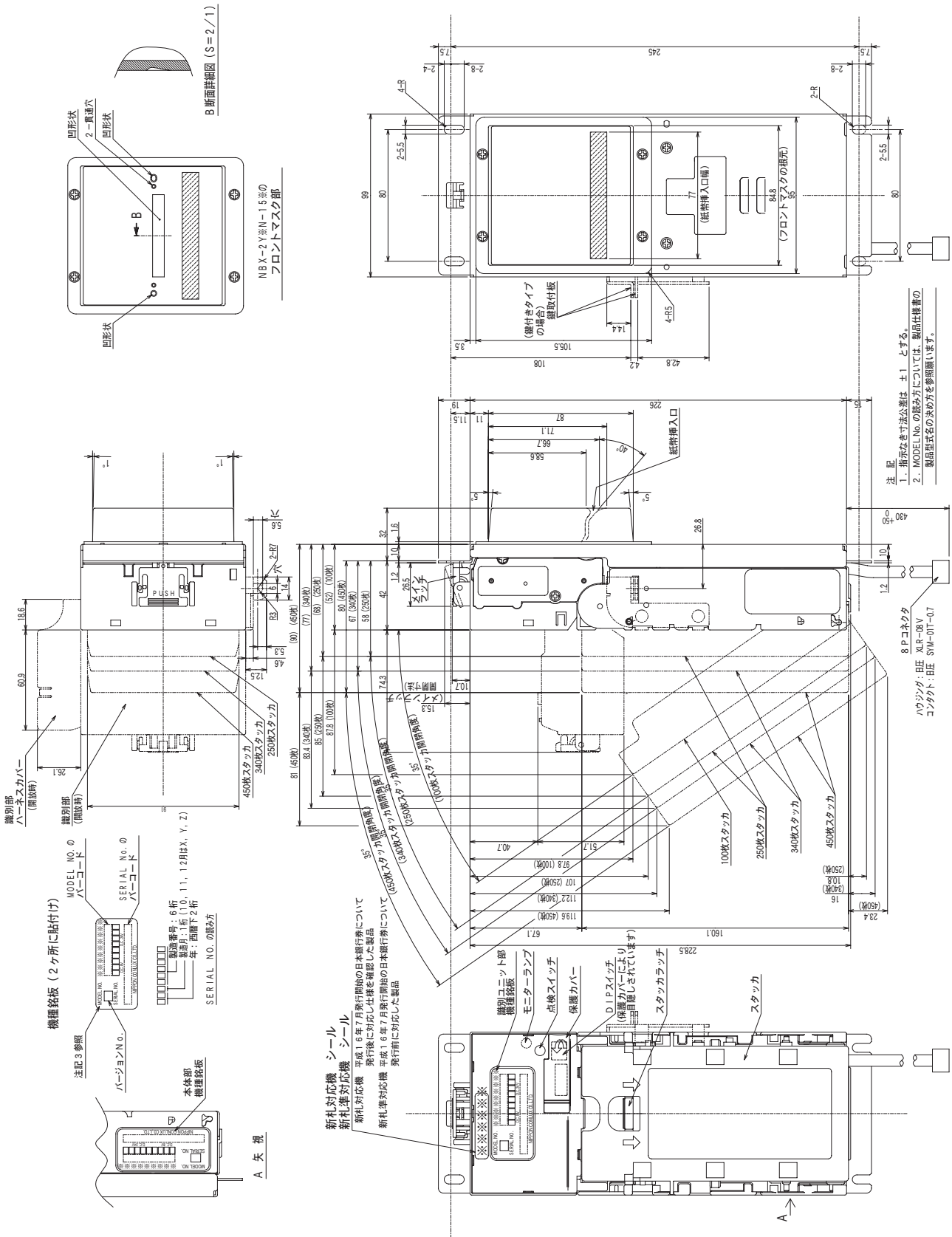
＊ OUT、INは主制御側から見た信号名となっております。

● 配線図

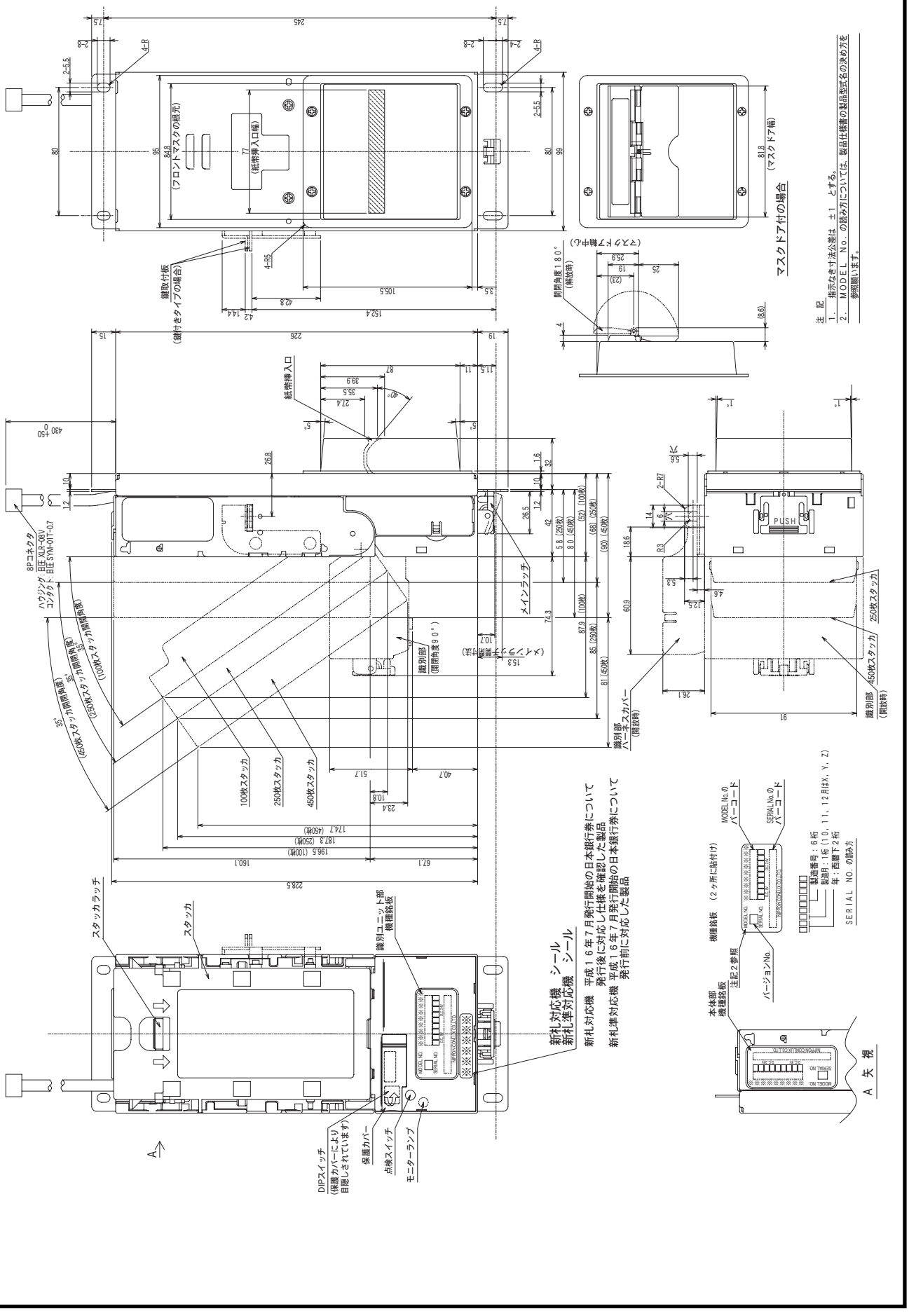


10 外形寸法図

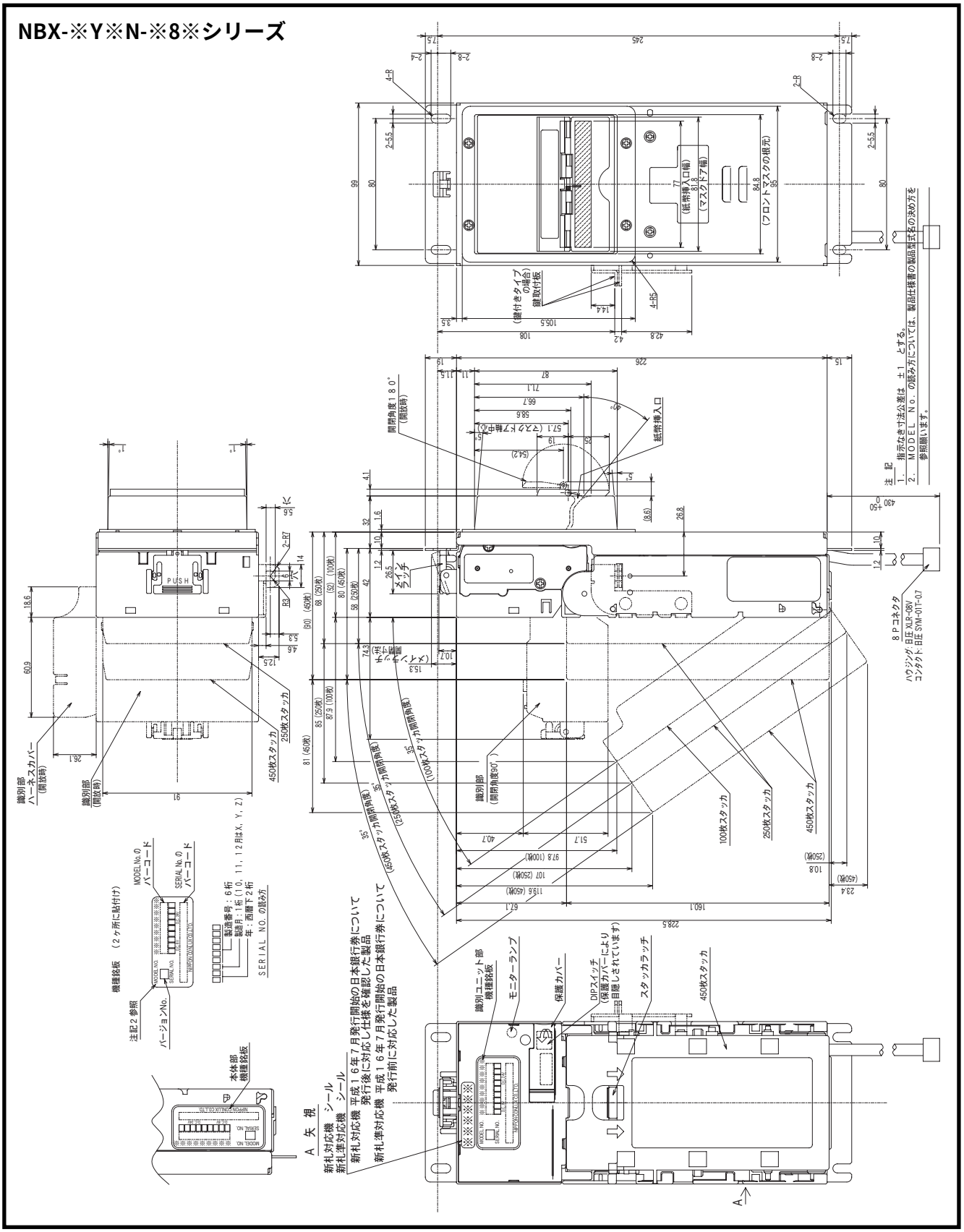
NBX-※Y※N-※E※シリーズ



NBX-※Y※AN-※※※シリーズ


マスクドア付の場合
注 記
1. 指示なき寸法公差は ±1 とする。
2. MODEL No. の読み方については、製品仕様書の製品型式名の決め方を参照願います。
新札対応機 シール
新札準対応機 シール
新札対応機 平成16年7月発行開始の日本銀行券について
発行後に対応し仕様を確認した製品
新札準対応機 平成16年7月発行開始の日本銀行券について
発行前に対応した製品
A 矢 視

NBX-※Y※N-※8※シリーズ



お 願 い

紙幣識別装置の流出は偽造紙幣犯罪の主要な原因となります。　機器の買替え時に際しましては、弊社にて紙幣識別装置を適正に処理破棄致しますのでお申し付けください。なお、機器の転売等により弊社が関与できないケースにおいては、ユーザー各位にて破砕等の方法により紙幣識別機能を消滅させ、廃棄していただくようお願い申しあげます。

CONLUX®
株式会社日本コンラックス

NBX-1Y※N／NBX-2Y※Nシリーズ　取扱説明書

平成 15 年12月12日　第 1 版発行
平成 16 年　5月20日　第 2 版改訂

本　　社	東京都千代田区内幸町2－2－2	富国生命ビル	〒100-0011 TEL03－3502－1811(代)
坂 戸 工 場	埼玉県坂戸市千代田5－3－8		〒350-0214 TEL049－283－1111(代)
北海道営業所	札幌市中央区北一条東1丁目4－1	サン経成ビル	〒060-0031 TEL011－232－1811
東北営業所	仙台市青葉区本町2－17－3	花泉ビル	〒980-0014 TEL022－265－3201
関東営業所	埼玉県坂戸市千代田5－3－8		〒350-0214 TEL049－283－5160
中部営業所	名古屋市千種区桜ヶ丘230番地	フタバビル	〒464-0025 TEL052－783－6061
関西営業所	大阪府吹田市江坂町1－12－40	紙谷新御堂ビル	〒564-0063 TEL06－6338－1271
中・四国営業所	高松市福岡町3－7－18	M・Tビル	〒760-0066 TEL087－821－9969
九州営業所	福岡市博多区網場町8－23	朝日生命福岡昭和通りビル	〒812-0024 TEL092－283－5600